

1 日時場所 令和7年1月27日（木）9時30分開会
南魚沼市民会館 実習室

2 出席者
委 員：岡村秀康教育長、西野仁委員、角谷正雄委員、須藤文子委員、川島亜紀子委員
事務局：高橋教育部長、関学校教育課長、西潟社会教育課長、吉田生涯スポーツ課長、井口
子ども・若者相談支援センター長、小林図書センター長、小島管理指導主事、笠原
管理指導主事、奥村指導主事、中澤指導主事、岡田学校庶務主幹、林学校指導係長

3 議 題

日程第1 会議録署名委員の指名について

角谷正雄委員、須藤文子委員

日程第2 教育長及び事務局諸報告

- (教 育 長) (日程2ページ、教育長及び事務局諸報告のとおり)
(社教課長) 11月16日広島平和記念式典派遣事業報告会について補足説明
(小島管理) 11月18日及び19日ウズベキスタン訪問団来訪について補足説明
(学教課長) 11月22日東地区小学校統合に関する説明会について補足説明
(西野委員) 11月21日の国際大学との情報交換会とは、どんな内容か。
(学教課長) 今年度、国際大学に入学している生徒は400名を超える過去最多となっており、学生の子どもの就学が非常に多くなってきており、40名を超える就学となると、受け入れる浦佐小学校としても対応が難しくなってきており、また、現状では50名を超える就学になりそうだという状況が見えてきており、今後どのような対応ができるかについて、協議を行っている。
(教 育 長) 国際大学では留学生については把握しているが、その子ども達がどこの保育園や学校に入園・入学しているか把握していなかった。その状況で難しい問題が起きていることから情報交換が始まった。大学でも、どのくらいの留学生の子ども達が来日するのか、学年や就学に関しての希望についてなどを調査した。その結果、非常に多くの子ども達が入学を希望していることがわかった。
(角谷委員) 11月12日の「多様な学び」に関する関係機関代表者会議兼研修会について、小千谷市にできる学校についての話が中心だったのか、まったく別の話だったのか。
(笠原管理) 会議に参加したが、小千谷市の学校についての説明はほぼなかった。毎年開催されており、新潟県の不登校生徒の現状や新発田市の教育支援センターの取組などが紹介されていた。

日程第3 管理指導主事等からの報告

- (小島管理) インフルエンザが大流行しており、11月に入ってから9小学校で20学級・学年閉鎖、中学校でも学級・学年閉鎖が発生している。本格的な流行時期はこれからだと考えており、手洗いや必要に応じてのマスク着用など、基本的な対策について指導している。
(笠原管理) 各中学校では、進路説明会や生徒会の役員選挙に向けての活動を行っている。
(奥村主事) 6月から行っていた就学相談については、11月末で終了予定である。保育園等から小学校、小学校から中学校への引継ぎについては丁寧に行い、4月入学に向けてしっかりと準備を進めていく。また、学校の中で困り感がある子ども達の教育相談も隨時

受けている。学校と相談しながら、様々な環境整備や学びの場の検討などを対応していきたい。

(中澤主事) 11月は、主に各種研修会や研究会等が多く実施された。11月5日に読む力の育成について、福島県相馬市に学習指導センター指導主事3名で視察に行ってきました。11月7日の全国へき地教育研究大会では、支援者あるいは指導者として携わった。また、11月12日に開催したWEB-QU研修会への、教育委員の参加に感謝する。

日程第4 第43号議案 南魚沼市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について

(社教課長) (日程4ページ、南魚沼市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について説明)

(角谷委員) 委員を受けるにあたって履歴を書くと思うが、事務局では把握しているのか。

(社教課長) 現在委員は8名いるが、そこまで詳しい履歴は把握していない。

(教育部長) 教育委員会での同じような委嘱について、全て学歴等の資料を整えて諮らなければいけないか。

(角谷委員) 我々が見たいということではなく、疑義が出た時にきちんと説明があれば判断できるが、何もないと言われるとどうすればいいのかという話になる。事務局サイドが把握をし、答えを求められた時に説明できるようにしておいてもらいたい。

(教育長) この43号議案については、教育委員から異議の意見が出ている。今回の委嘱については、認めることができないという判断でよいか。

全員了承

日程第5 第44号議案 南魚沼市立学校預り金及び関係団体預り金等取扱規程の一部改正について

(庶務主幹) (日程5ページ、南魚沼市立学校預り金及び関係団体預り金等取扱規程の一部改正について説明)

(川島委員) 確認者である校長が異動した場合、パスワードはどうなるか。

(庶務主幹) 校長が異動した場合は、パスワードを引き継ぐという方法もあるが、基本的にはシステム担当者が改めてユーザー登録をし、パスワード変更することも想定している。

(角谷委員) 振替の費用がどのくらい変わったのか。併用期間はどのくらいか。

(学教課長) 基本的には、来年度から正式にネットバンクに移行したいと考えている。そのためには3ヶ月間ぐらいを慣れるための期間とし、その間は両方を併用しながら徐々にネットバンクの方を増やす形で進めてもらいたいと考えている。2月末頃に一度状況を確認し、大丈夫だということであれば4月から開始になるが、まだできないということであれば、検討していく。

(庶務主幹) 銀行から請求される手数料については、振込に係る1件当たりの手数料と、まとめた振込データをCD等に入れて窓口に持つて行った際にかかる媒体持込手数料がある。1件当たりの手数料は、振込手数料が250円から300円ぐらいかかるが、ネットバンクを使うと、同一銀行であれば無料となるので、大きなメリットである。媒体持込手数料については、今年の4月及び10月から取られるようになったものだが、1回の持込で3300円かかる。JA独自に発生する手数料としては、窓口で現金で金種によっては1000円ぐらい手数料取られると聞いているので、JAの口座を使用している学校は早くこのネットバンクを使いたいという話を聞いている。

(教育長) 採決する。賛成者の挙手を求める。

3名挙手

(教育長) 賛成多数により承認とする。

日程第6 第45号議案 令和7年度南魚沼市学齢児童生徒の就学援助認定の可否について（10月申請者及び審査保留者分）（資料は当日配付回収）

（庶務主幹）（当日配付資料説明）

質疑なし

日程第7 第46号議案 令和7年度特別支援教育就学奨励費の支弁区分の決定について（10月申請分）（資料は当日配布回収）

（庶務主幹）（当日配付資料説明）

質疑なし

日程第8 第9号報告 市図書館展示コーナーへのカフェ出店計画について

（教育部長）（日程22ページ、市図書館展示コーナーへのカフェ出店計画について説明）

（図書センター長）補足説明。

（角谷委員）出入口が、どこになるのか。図書館の中からなのか、外から直接なのかで大分作りが変わるし、利用の仕方も変わってくると思う。また、開店時間は図書館に合わせるのか、全く別な形態なのか等きちんと説明していただく方がありがたいなと思っている。

（川島委員）MSGカフェの利用は、とてもいい雰囲気だなと思っている。しかし、カフェとしての施設が入ると、マナーを守らない方も出てくるのではないかと危惧している。

（須藤委員）本来の図書館の姿のままでいてもらいたい。カフェは別の場所の方がいいのではないか。

（西野委員）観光戦略は重要だが、教育はもっと重要だと思っている。カフェは別の場所でお願いしたい。

（教育長）図書館は教育財産である。今出た意見を事業担当課へ伝えてもらいたい。

日程第9 その他の

（1）子ども・若者相談支援センターの相談状況について（10月分）

（子若センター長）（日程24ページ、10月分相談等状況及び当日配付資料について説明）

（須藤委員）体験活動については、意義があるものだと思っている。このままつづけていいからも

（2）家庭教育支援事業実施状況（10月分）

（社教課長）（日程26ページ、10月分家庭教育支援事業実施状況について資料説明）

質疑なし

（3）学校・地域の連携促進事業実施状況（10月分）

（学教課長）（日程27ページ、10月分学校・地域の連携促進事業実施状況について資料説明）

質疑なし

（4）その他

（教育長）今後の日程について、次回教育委員会は12月19日（金）午後3時00分から市民会館で行う。次々回教育委員会は、1月30日（金）午前9時30分から市民会館で行う。以上をもって、第11回教育委員会を閉会とする。

12時06分閉議閉会